日本共産党松江市委員会機関紙

新しい松江

発行　日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3－6　電話24－2456

コロナ禍だからこそ
基本的人権の保障　福祉の増進を
松江市議会9月決算議会おわる

松江市議会9月定例会は、9月7日に開会、令和3年度決算を含む議案38件を審議、10月4日、本会議での討論及び採決を行い閉会しました。

日本共産党松江市議団を代表し、たちばなふみ市議が、条例案及び令和3年度決算について反対討論を行いました。主な内容を紹介します。

本会議で討論に立つ たちばな市議

職員の定年延長について

職員の定年改正については、「正規職員として勤務できる期間の延長」や「各種手当支給など処遇が改善される点」については評価するが、60才到達後の給料が7割に削減となる点について問題が残る。60才到達後、単純に賃金を7割に削減するのではなく、長年つちかった豊富な知識と経験を活かし、市民サービスの向上につなげる職場づくりが課題だと主張しました。

市ガスの原料価格上限撤廃

松江市ガス供給条例及び松江市液化石油ガス販売条例の一部改正は、市民負担増につながるものです。そもそも平均原料価格の上限額の規定は原燃料費の急激な高騰の影響から利用者を保護するために設けられたもので、この度のような緊急の物価高騰から市民生活を守るためのものであり撤廃には反対です。また政府が新たに決定した「電力ガス食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用して、料金の負担増を避けるべきと訴えました。

原発のない松江こそ
令和3年度決算に反対

令和3年度、松江市は島根原発2号機再稼働に同意しました。地方自治法の行政の役割は「住民の生命と財産を守る」こと、「夢を実現できるまち」「誇れるまち」松江と、島根原発の再稼働は相いれません。ひとたび原発事故がおきれば、産業や家、生業全てを奪い去られるからです。

また、コロナ禍が続く中で、基本的人権の保障、住民福祉の増進という自治体本来の役割を発揮し、何よりも感染防止と市民の命を守るための責任を全うすることが求められます。暮らしや福祉を後退させる市政であってはなりません。子育て分野についても、一刻も早く子どもの医療費を中学までは無料にするべきでしたし、国保料の均等割り部分については18歳まで市独自で減額することが必要です。誰一人取り残さない松江へ、冷たい国政から市民を守る防波堤となることが求められています。

そこで、①原発交付金が人件費などの通常経費、経常経費に多く充てられていること②個人情報の漏えいや情報の不正利用の危険をひろげるおそれがあるマイナンバー制度の一層の推進を図っていること、③保育所と児童クラブの待機児童解消が追いついていないこと、④コロナ禍でがんばる職員の給与の減額がなされたことは一般の引き下げにもつながるおそれがある、などとして令和3年度松江市一般会計歳入歳出決算認定に反対しました。その他国保会計、介護保険会計、後期高齢者医療保険会計、水道会計、病院会計について、市民生活は厳しい状況にあり負担減を求めて反対しました。

議員提出案件2件について

舟木けんじ議員が会派を代表して討論にたちました。

▽公立中学校等における部活動の地域移行を円滑に進めるための意見書について、拙速な休日からの移行や職員の働き方の改善につながらない恐れ、子どもたちの休養が適切にとれない懸念など課題を述べて賛成しました。

▽教育デジタルトランスフォーメーションを継続的・発展的に進めるための意見書について、ＩＣＴの探求ははじまったばかりであり、特にデジタル教科書については子どもの健康被害などが心配され、慎重な検討が必要と主張し、反対しました。

細田議長は統一協会との関わりを説明せよ
新日本婦人の会が抗議集会

新日本婦人の会島根県本部（山﨑泰子会長）は、3日、松江市内の細田博之衆院議長の事務所を訪れ「統一協会との関わりについて全て国会で説明し、今後一切の関係を断つことを求める」などとする要請書を手渡しました。

その後、JR松江駅前で17人が参加し抗議集会が開かれました。山﨑会長のあいさつに続き次々とリレートークを行いました。

舟木明美事務局長は「9月29日になってようやく細田氏が文書を発表したが、反省も納得いく説明もない。衆院議長として自らの言葉で説明する責任がある。細田氏の地元・島根から、徹底追及の声を広げよう」と訴えました。

自らも信仰をもつという女性は「不安をあおり、高額献金をさせるなど多くの被害者を生んできた統一協会。宗教の名によってそんなことがされるのは許しがたい」と怒りを込め発言しました。

足を止めてプラカードの言葉にうなずく女性がいるなど、注目を集めました。

プラカードで市民にアピールする参加者

３年ぶりの松江水燈路

10月16(日)まで土･日･祝日に開催
市民の皆さんが制作した作品や、
アーティスト作品が松江城を彩ります。

※地域の話題の写真お待ちしています